# 令和7年度潮流•波浪実験場建屋耐震補強実施設計(第2次)

特 記 仕 様 書

令 和 7 年 10 月 国土交通省九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所

#### 1. 業務概要

本業務は、潮流・波浪実験場における建屋耐震補強工事について、工事数量の算定、設計図書及び数量計算書等の作成を行うものである。

#### 2. 履行期間

契約締結日から令和8年3月27日までとする。

#### 3. 業務内容

7 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7											
쓮	務	Þ	<del>1/1</del>	業		務	内	容	-	摘	<b>—</b>
業	猕	石	4 称	設	計	仕	様	単位	数量	加	要
潮流∙沥	<b>皮浪実</b>	験場実	€施設計	- 							
積算	業務			積算内記	書	作成		式	1		
数量	計算			数量計算	拿			式	1		
設計	図書			設計図書	<b>小</b>	戓		式	1		
成果	物			業務完成	艾図ギ	書作成		式	1		

#### 4. 提供資料

令和5年度潮流·波浪実験場建屋耐震補強設計 完成図書 令和7年度潮流·波浪実験場建屋耐震補強実施設計 完成図書

#### 5. 業務仕様

### 5-1 総 則

本特記仕様書に定めのない事項については、「公共建築設計業務委託共通仕様書(令和6年改定)」 (国土交通省大臣官房営繕部)及び「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」(国土交通省港湾局令和7年4月)の定めによるものとする。

なお、共通仕様書の改訂により実施内容に変更が生じた場合は、調査職員と協議し実施するものとする。

#### 5-2 適用基準等

特記なき場合は、国土交通省大臣官房官庁営繕部(建設大臣官房官庁営繕部)が制定又は監修したものによる。

公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (令和7年版) 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) (令和7年版) 建築構造設計基準 (令和3年版) 建築工事設計図書作成基準 (令和2年版) 建築工事標準詳細図 (令和4年版) 公共建築工事積算基準 (令和5年版) 公共建築工事標準単価積算基準 (令和6年改定) 公共建築数量積算基準 (令和5年版) 公共建築工事内訳書標準書式(建築工事編) (令和5年版) 公共建築工事見積標準書式(建築工事編) (令和7年版)

#### 5-3 積算業務

発注者より提示する工事規模(金額)に合わせた積算内訳書を作成するものとし、公共建築積算基準等に無い歩掛及び単価については、発注者より提示する単価を用いて資料作成を行うものとする。

# 5-4 数量計算

積算資料をもとに工事規模(金額)内に収まる工事数量の計算を行うものとする。

# 5-5 設計図書

工事発注に必要となる特記仕様書案、図面及び数量総括表を作成するものとする。

# 5-6 業務完成図書作成

(1) 成果品として「紙」による報告書1部及び電子媒体(DVD-R等)1部を納品するものとする。 なお、報告書はA4縦紙ファイルにて作成し、図面はA3横折込とする。

# 6. 検査

本特記仕様書のとおり実施されたことの確認をもって検査とする。

# 7. 支払条件

検査を終了した後、適法な支払請求書を受領した日から30日以内に、支払請求書記載の銀行口座へ振込みによる方法により支払う。

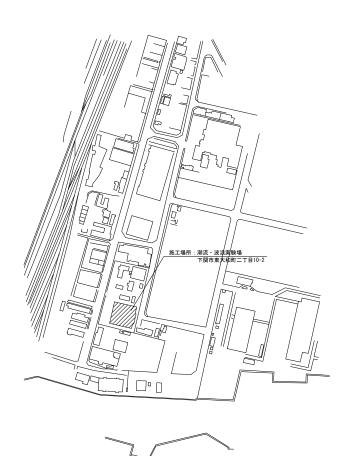
# 8. その他

(1) 本特記仕様書に記載なき事項及び本業務の遂行上疑義が生じた場合は、調査職員と協議するものとする。

# 付近見取図・施設概要・配置図







付近見取図

配置図 1/400

# 施設概要

住所	山口	口県下関市東大和町二丁目10-2		
敷地面積	11,	974. 53m²		
耐震改修	<b>能改修建物</b>			
延べ面積	4, 0	00. 49 m <sup>2</sup>		
床面積	2F	82. 37 m <sup>2</sup>		
	1F	3, 918. 12 m²		
構造規模	地」	上2階 鉄骨造		
建物用途	実馴	<b>负場</b>		

年度	年度 令和7年度		1				
工事名	令和7年度潮流・波浪実験場建屋耐震補強実施設計 (第2次)						
図面名称	「 付近見取図・施設概要・配置図						
縮尺	1/400	単位	-				
設計年月	令和7年10月	組数	全 1 組				
国土交通行	占 九州地方整備局	下関港湾空港	技術調査事務所				